

平成26年度 県立学校における「地域と共にある学校づくり」の取組概要

13	檀原高等学校
----	--------

<平成26年度の取組>

	取組名	活動時間	連携先	取組の概要	実施の時期
1	体力テスト測定支援	⑥ クラブ活動・部活動	b. 小学校・中学校	白檀北・晩成・香貝山の各小学校に保健体育科の教員が出向き、体力テストの測定サポートや児童の体力向上に係る技術支援などを行っている。また、陸上部の生徒も高校生サポートとして活動している。	5月
2	第五こども園・白檀幼稚園との交流	① 各教科の授業	a. 保育園・幼稚園	家庭基礎での授業の取組として、1年生全員が第五こども園・白檀幼稚園との交流をおこなっており、園に行ったり、高校に来てもらったりして園児たちと遊んだり、昼食をともにしたりするなどの体験を通して保育の学習を培っている。	10月・11月
3	桃寿園等との交流	④特別活動（生徒会活動） ⑥クラブ活動・部活動	e. 福祉施設	高校の近くにある「桃寿園」や「ぼれぼれ白檀」などの施設との交流を年間を通じて実施しており、家庭クラブによる計画的な訪問や夏祭りの手伝い、年賀状や「お元気ですか」カードの作成、生徒会による清掃活動などのボランティア、吹奏楽部による演奏訪問、文化祭への招待などの取組が行われている。	年間30回
4	日本史学習	① 各教科の授業	d. 社会教育施設	今年リニューアルされた「歴史に憩う檀原市博物館」において、第2学年の日本史選択者全員の見学会を実施し、地域の歴史・文化に触れさせ、地域を知り、地域に愛着を持たせる取組を行った。	6月
5	バレーボール教室	⑥ クラブ活動・部活動	f. NPO団体	檀原市のNPO法人であるポルベニルカシハラスポーツクラブと連携して、大山未希選手を招いてバレーボール教室を2回開催した。本校生がサポート役となり、小・中学生のバレーボールクラブを招いて実施した。	11月と12月の2回
6	部活動交流	⑥ クラブ活動・部活動	b. 小学校・中学校	白檀・畝傍・大成・八木など檀原市内の中学校との部活動交流を行っており、春・夏・冬の長期休暇を利用した合同練習会や練習試合などを実施し、体力向上・技術の習得などを図っている。	年間3回程度
7	自治会交流	⑥ クラブ活動・部活動	g. 地元自治会	SAS(音芸部)の生徒たちが、新沢地区の「ふれあいin新沢」の催しに招かれて演奏をおこない、地域の行事に貢献した。また、本校の文化祭で作成したモニュメント2体を地域の自治会館に飾ってもらい、地域行事の盛り上げに貢献した。	10月下旬